

らいおんぐみだより

尚徳福祉会 坂戸保育園 2025年5月

新緑の青葉が美しい季節となりました。らいおん組での生活も少しずつ慣れてきて、毎朝「お当番さんめくって」とお当番活動を楽しみにしています。雨が降って涼しくなったかと思えば、晴れて気温が上がると汗ばむ日もできました。戸外遊びの時は、体調管理に気を付けながら思いきり身体を動かして楽しみたいと思います。

栽培

5月に育ちやすい野菜を室内に掲示しておくと、「これなんの野菜」と興味を持ち始めた子どもたち。中でも人気のあったピーマンときゅうりを育てるにしました。野菜の水やりは、園庭に出る前にお当番があげることになり、じょうろに水を汲んで根元から水をかけています。ピーマンに花が咲き、小さな実ができると「ミニピーマンだ」と、喜んでいました。きゅうりの葉には虫食いがあり、「美味しいのかな?」と、観察しながら成長を見守っています。



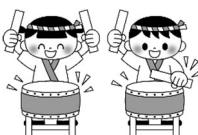
おにぎり作り

おやつのおにぎり作りをしました。ふりかけは塩昆布とゆかり、ふりかけはグループで分け合うことを伝えると遠慮ぎみにかけていました。ラップの上から握ったのですが、「あつい!」と手でごはんの温かみに触ることができました。「三角はどうやって作るの?」と言うので、「手で山の形を作るんだよ」と見本を見せながら一緒に作りました。自分で握ったおにぎりということもあり、お釜いっぱいにあったご飯もあつという間になくなってしまいました。



寄せ太鼓

子どもたちと年間の行事の話をしていく中で、もうすぐ夏祭りがある話から何をしたか思い出してみました。まずは練習用の太鼓とバチで練習を始めました。初めは遠慮して叩く力が優しかったのですが、「音が出ないとかっこ悪いね」と声が上がり少し強く叩いてみることに。音が響くとやる気も増して、毎日「今日太鼓やる?」と練習を楽しみにしています。



しゃぼん玉アート

しゃぼん玉の液に絵具を混ぜ、画用紙にかけてしゃぼん玉を吹いてみました。初めてしゃぼん玉を吹く子もいて最初はうまくしゃぼん玉が出てこない…と苦戦する姿もありましたが、徐々に力加減やコツをつかみ吹けるようになりました。割れる前に次のしゃぼん玉をいくつか乗せて花のようしたり、宙を舞うしゃぼん玉に大はしゃぎの子どもたちでした。

